

異常気象及び被害地域表

(決定額100億円以上：補助)

災害区分 発生月日	気象概況	雨量・震度等	主な被災地
暴風雨及び豪雨 (台風第9号、第11号及び第12号) 平成27年6月2日～ 平成27年7月26日	6月2日から7月26日にかけて、日本付近に停滞する梅雨前線の活動が断続的に活発となった。また、この間、7月9日から10日にかけて、台風第9号が沖縄地方に接近したほか、7月16日から17日にかけて台風第11号が、7月23日から26日にかけて台風第12号が日本に接近し上陸した。 これらの台風や前線等の影響により、九州南部・奄美地方の多いところで総降水量が2000mmを超えるなど、各地で大雨となった。また、台風第9号や第12号の影響で、沖縄県や鹿児島県を中心に、台風第11号の影響で近畿地方を中心に暴風や強風となった。このほか、6月15日から16日にかけて関東地方北部を中心に、7月22日には山形県で竜巻等の突風が発生した。 この大雨や暴風等により、土砂災害、浸水害、河川の氾濫等が発生し、甚大な被害となった。梅雨前線による6月の大雨では、九州を中心に土砂災害や水害が相次いだ。また、台風第11号の影響で、西日本や東日本で土砂災害や河川の氾濫が相次ぎ、兵庫県や埼玉県で死者計2名の人的被害や住家被害が生じたほか、ライフライン、公共施設、農地等への被害及び交通障害が発生した。さらに、台風第12号の影響で、鹿児島県を中心に浸水害等が発生した。	(日降水量) <熊本県> 五木 205.5mm (6/3) 山都 244.0mm (6/11) 阿蘇乙姫 204.0mm (7/1) <香川県> 内海 164.5mm (7/17) <鹿児島県> 中種子 329.0mm (6/25) 伊仙 390.0mm (6/29) 尾之間 318.0mm (7/20) 中之島 310.5mm (7/21) 伊仙 347.5mm (7/25) <徳島県> 福原旭 425.0mm (7/16) <奈良県> 上北山 521.5mm (7/16) <兵庫県> 洲本 319.0mm (7/17) <秋田県> 角館 182.5mm (7/25) <宮崎県> 加久藤 209.5mm (6/3) 神門 198.0mm (7/12)	熊本 香川 鹿児島 徳島 奈良 兵庫 秋田 宮崎
豪雨及び暴風雨 (台風第18号) 平成27年9月7日～ 平成27年9月11日	9月7日21時に沖ノ鳥島の東の海上で発生した台風第18号は、日本の南海上を北上し、9日09時半頃に愛知県西尾市付近に上陸した後、日本海に進み、同日15時に温帯低気圧に変わった。 台風第18号や前線の影響で、西日本から北日本にかけての広い範囲で大雨となり、特に9月9日から11日にかけては、台風第18号から変わった低気圧に流れ込む南よりの風、後には台風第17号の周辺からの南東風が主体となり、湿った空気が流れ込み続けた影響で、多数の線状降水帯が次々に発生し、関東地方と東北地方では記録的な大雨となった。9月7日から11日までの総雨量は、関東地方で600mm、東北地方で500mmを超えたほか、9月の月降水量の平均値の2倍を超える大雨となったところがあった。 この大雨により、土砂災害、浸水、河川の氾濫等が発生し、宮城県、茨城県及び栃木県で死者8名の人的被害となったほか、関東地方や東北地方を中心に損壊家屋4,000棟以上、浸水家屋12,000棟以上の住家被害が生じた。また、ライフライン、公共施設、農地等への被害及び交通障害が発生した。	(日降水量) <栃木県> 土呂部 405.5mm (9/9) 五十里 265.0mm (9/10) <福島県> 鷲倉 273.0mm (9/9) 川内 213.0mm (9/10) 原町 130.5mm (9/11) <宮城県> 筆甫 173.5mm (9/9) 泉ヶ岳 265.5mm (9/10) 大衡 168.5mm (9/11) <茨城県> 古河 214.5mm (9/9) つくば 140.0mm (9/10) 柿岡 140.0mm (9/10)	栃木 福島 宮城 茨城